

## DRAG WEST IN HSR KYUSYU

### 大会主旨

誰でも年齢や性別、スキルのあるなしに関係なく参加でき、楽しむ事ができる二輪モータースポーツとしての DRAG RACE を普及させる事を目的とする。参加者も、その目的に尽力する事。

主催 DRAG WEST 実行委員会

開催日 R-1 5/2 R-2 8/9 R-3 11/28

HSR 九州サーキットコース メインストレート使用。(200M)

### 参加クラス

PRO-EX DRAG レース専用車クラス (外部スターター、DRAG スリックタイヤ装着等により外周路を自走出来ない車両)

参加車両の性能差が大きいと主催者が認めた場合、クラスを分ける場合があります。OPEN クラスの車両でも参加可。

OPEN セルフスタートで自走でき、連続走行が可能な車両を使用するクラス。排気量は問わない。(原付も可)

(外周路を危険無く走行出来れば、ウイリーバーの装着は可。外周路は徐行です。)

OPEN-MINI 競技車両のベースを原付に限ったクラス

OPEN-OHV OHV エンジンを搭載した 2 気筒車両。排気量は問わない。

SINGLE 空冷単気筒、2バルブのエンジンを有する車両のクラス (排気量は 200CC 以上)

**\*全てのクラスで外周路を危険無く走行出来れば、ウイリーバーの装着は可。外周路は徐行です。\***

参加資格 2 輪免許を所持していること。(未成年者は親権者の承諾が必要。親権者の署名捺印、印鑑証明書の添付)

主催者が管理するスポーツ安全保険に加入している事。(2500 円/1 名 エントリー時に加入)

### 競技者の装備

**装備品に関しては、競技者自身が考える最大限の安全を確保している事。全ては自己責任です。**

下記は主催者側が認める最低規格です。競技者はたえず安全性の向上に努力する事。

ヘルメットはフルフェイス型で JIS,C 種/スネル以上の規格を得ていること。

**グローブは革製に限る。手にフィットしたものでしっかりグリップ出来ること。**

(出来が悪いグローブを使用すると、走行中にハンドルから手が外れる事があります。大変危険です)

ひじ、肩、背中に有効なプロテクターを有するライディングジャケットまたは革製ジャケット。

ひざ、尻周りに有効なプロテクターを有するライディングパンツまたは革製パンツ。

プロテクターが無いジーパン等を使用する場合は外付けの膝プロテクターを使用する事。

靴はくるぶしまでカバーする革製またはライディングシューズ。

競技中での自身の安全は自分で守る以外に方法が無い事を熟慮して、自身の装備を用意して下さい。

### 競技車両規格

競技車両は競技者の管理下のもと最大限の安全を確保している事。全ては自己責任です。

2 輪車であること。(安全な車両であること)

有効な消音器が装着されていること。

前後に操作系が独立した有効なブレーキを有する事。

保安部品、ナンバー等は取り外すか、飛散防止の為、必ずテーピングを行うこと。

オイルブリーザーの為のオイルキャッチタンクを装着すること。(ブリーザーがノーマルエアクリーナーボックス等にリターンしている車両は、キャッチタンクは必要ありません。)

**オイル漏れは厳禁です。**

**競技路面に落ちたオイルは競技者および競技に致命的なダメージを及ぼします。**

(コース上にオイルをこぼしたり飛散させた場合、いかなる理由があってもその競技者に対し損害賠償を請求します。)

車検時のみならず競技中に車両不備が見つかり、レーススタッフの改善要求に対応できない場合、競技への参加を拒否する事があります。

#### ゼッケン

事務局から指定された番号のゼッケンを各自付けること。前方および左右側面につけること。

サイズ、字体、色、場所等、指定はしないが5M離れた位置から、それと誰が見ても判定できること。

#### 参加方法、エントリー期限

HSR 九州のホームページよりネット申し込みを行う事。

エントリー期日は HSR 九州のホームページ内で確認の事。

#### 参加料金

1名 13200円 スポーツ安全保険 2500円 (手数料込。1年度に1回支払いします。例えば、5月の大会エントリー時に加入すると以降の8月、11月の大会にエントリー時には参加料のみの支払いになります。)

スポーツ安全保険は1年度(4/1~翌年3/31)まで有効。掛け捨ての為、返金対象になりません。)

#### レース当日の進行

- 1 選手受付
- 2 車両、装備検査
- 3 ブリーフィング (講習室で行う。その後、コース上にて再度行う。ルールの徹底とスムーズな進行の為)
- 4 慣熟走行 レース一連の流れを理解しやすい様に、先導車の後をゆっくりコース進入から退出までを経験してもらう。(初参加者は必須、希望者は参加できる。)
- 5 練習走行 数本行う。計測は行う。(競技者自身、車両、コースの確認に用いる。)
- 6 予選 2本行う。ET (区間タイム) の早い方を予選タイムとする。  
RT (リアクションタイム) は予選結果に反映しない。  
ファールを犯した場合、その予選タイムは無効になり、再計測も行わない。
- 7 クラス分け 予選タイムの早い順に8名ずつ区切り、その8名で決勝トーナメントを行う。
- 8 決勝トーナメント 主催者より提示されたラダー表に従いレースを行い、勝ち上がりで行う。  
RTを含み、先にゴールラインに到達した競技者が勝ち上がる。決勝の前に3位決定戦を行う。  
決勝トーナメントにおいて、**ETがクラス予選トップタイムより0.3秒以上早くゴールすると失格。**  
前記の0.3秒ルールは主催者の判断でクラスにより運用されない場合がある。  
スタート時にファールを犯すと失格。

スタート待機場にて随時、車両、装備等の確認を大会スタッフが行ない、不備があった場合、改善指示をする。

(競技者は改善指示に対応出来なければ、出走が認められない。)

何らかの理由で競技が遅延した場合、クラス分け、順位確定の方法や走行本数に変更される場合があり、この決定に異議を訴える事は出来ない。

#### スタート方法

プロスタート (イエローライトが全て同時に点き、0.4秒後にグリーンライトが点灯)

フルツリースタート (イエローライトが1つずつ点きグリーンライト点灯。間隔は0.5秒)

PRO EX プロスタート

OPEN .OPEN MINI プロスタート

OPTION グループリーダーが決勝トーナメントのスタート方式を選択できる。

クラス内のタイム差が大きい場合（0.8秒以上）、インデックス制を取り入れる場合がある。  
インデックス制を採用した場合、自動的にフルツリースタートとなる。

#### 賞典

競技参加者全員に参加賞を与える。

各クラス、全レース終了後に表彰する。

クラスの台数（6~8台）の場合 1,2,3位を表彰。 4~5台の場合 1,2位を表彰。 1~3台の場合 1位のみ表彰。

#### 大会の中止

雨天など天候不順等により、走行が明らかに危険と主催者が判断した場合、中止出来る。

事前中止 イベント当日に天候不順が予測される場合、主催者の判断で事前（大会 2 日前及び前日）に中止を決める事が出来る。中止の案内は **HSR** 九州より **WEB** から参加者へ連絡する。

中止の決定に対し異議申し立ては出来ない。

#### 参加料の返金

イベントが中止の場合、手数料を引き現金書留で **HSR** 九州より返金される。